

## メール配信システム「Cuenote FC」に HTML エディター、分析ツールの新機能を追加

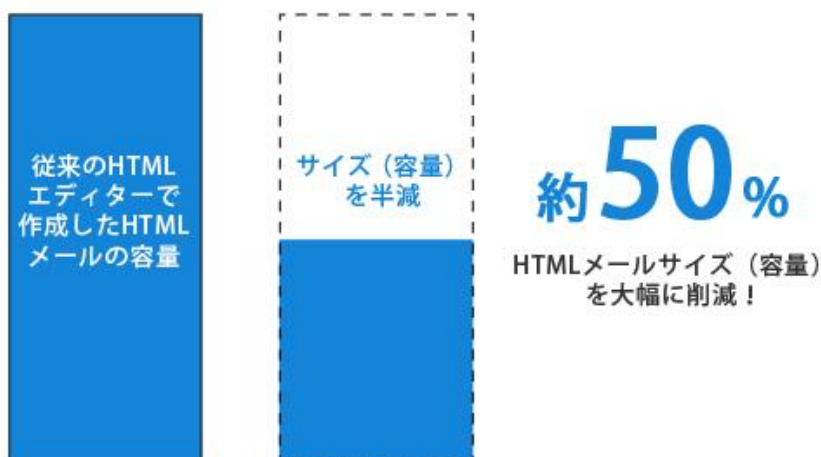
～HTML メールを従来の約50%にまで削減～

阪急阪神ホールディングスグループのユミルリンク株式会社（代表取締役社長：清水 亘、本社：東京都渋谷区）は、メール配信システム「Cuenote FC」に、HTML エディター、分析ツールの新機能を追加した最新版を2019年1月31日から提供開始します。

これにより、追加料金なしに HTML メールを約50%にまで削減（※）します。

ユミルリンクが提供するメール配信システム「Cuenote FC」は、数千万規模の一斉メール配信が高速・確実に実行でき、また、シンプルで簡単に操作できることが特長で、現在は、1,450社以上にご利用いただいております。月間メール配信数42億通を誇ります。

### HTMLエディターで作成されるメールの容量



メール配信システム「Cuenote FC」では、ビジュアルでの訴求が可能なHTMLメールを知識不要で誰でも制作できる「HTMLエディター」を提供してきました。

HTMLメールはテキストメールに比べ、メールサイズ（容量）が大きくなります。特にGmailでは、一定のサイズを超過した大容量のメールは受信者に表示される内容が制限され、全文を表示するには受信者に[メッセージ全体を表示]のリンクをタップしてもらう必要がありました。

今回機能拡張した HTML エディターは、HTML メールサイズを従来の約 50%にまで削減（※）することで、より多くの HTML メールコンテンツを全文表示させることができるようになります。

※当社従来バージョンにおける HTML メールサイズ（容量）との比較です。

メールのコンテンツパターンにより、削減されるメールサイズ（容量）は異なります。

## 【機能強化の内容】

### 1. HTML メールサイズの軽量化、画像トリミング機能の追加

HTML エディターで制作した HTML メールのサイズを従来の約 50%にまで削減できます。また、画像のトリミング（画像の一部を切り出し）や明るさ、コントラスト等をエディター上で直接変更可能な機能を追加し、画像の加工処理に掛ける工数の削減を実現します。



### 2. メールの行動分析を強化

Cuenote FC 搭載の「分析ツール」では、複数のキャンペーンを横断して、メールの行動データ（開封、クリック、コンバージョン）、顧客データ（性別、居住地などの属性情報）や購買データを組み合わせ、分析からターゲットの抽出までを GUI（ユーザーの操作画面）上で簡単に行えます。

今回、本ツール上で新たに「メールの開封・クリック数」による顧客の抽出が可能になることで、メールの反応が高い顧客に対して新たなメールキャンペーンを実施するなど、効果的なメールマーケティングが簡単に行えます。

ユミルリンクでは、企業と消費者のコミュニケーションを実現するメール配信システムのプラットフォームとしてさまざまなデータを活用し、マーケティング効果を高める機能やサービスの拡充に努めてまいります。

【提供形態／販売価格】

・クラウドサービス（ASP・SaaS）

初期費用：30,000 円～（税別） 月額費用：5,000 円～（税別）

・オンプレミス型（ライセンス）

初期費用：2,250,000 円～（税別） 月額費用：46,000 円～（税別）

■ 『Cuenote FC』 について <https://www.cuenote.jp/fc/>

Cuenote FC は、並行処理指向言語「Erlang」で開発した MTA と 15 年以上のノウハウにより、700 万通以上／時の一斉メール配信速度を実現し、月間のメール配信数 42 億通の実績を誇るメール配信システムです。

スマートフォンやフィーチャーフォンにも高速で確実に届く配信性能を特長とし、国内大手 EC サイトなど、1,450 社以上で利用されています。

<会社概要>

社 名：ユミルリンク株式会社

代表取締役社長：清水 亘

資本金：1 億 1,828 万円

本 社：東京都渋谷区代々木 2-2-1 小田急サザンタワー12F

設 立：1999 年 7 月

事業内容：クラウドサービス（ASP・SaaS）事業、ソフトウェアプロダクト事業、システムインテグレーション事業、ネットワークマネジメント事業

主要株主：アイテック阪急阪神株式会社

詳細については、<https://www.ymir.co.jp> をご覧ください。

\* 「Cuenote」は、ユミルリンクの商標または登録商標です。

\* 「Gmail」は、Google, Inc.の商標または登録商標です。